



田村 浪行

質問

## あたごハイツの住環境整備は

### 町 調査・改修を計画

**問** あたごハイツは、昭和56年当時、国のアスベスト使用基準の5%未満で建設されたが、その後の測定調査は。

**答** 独立行政法人が管理しているときは平成20年に行い、町に管理が移行してからは平成28年に調査している。

**問** 今後、アスベスト飛散調査の定期的な実施は。

**答** 空気中の飛散について定期的に調査していく。

**問** 一階の居住者は部屋の湿気が多く非常に困っているが、対応は。

**答** 湿気による結露やカビ発生防止の為、入居者に適切な換気方法を周知していく。



定住促進住宅(あたごハイツ)

**問** 上階に住む高齢者は階段の上り下りに苦労しているが、エレベーター設置の考えは。

**答** 構造上1棟4基の設置が必要になる。今後屋根や壁等の大規模改修を計画しており、エレベーター設置は費用的に難しいと考えている。

## 教育環境について

質問

## 教職員の労働環境改善は

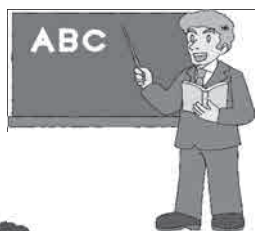
### 町 改善傾向にある

**問** 教員の労働環境改善の取り組みは。

**答** 町では最終退職者の名前と時間を報告するよう依頼している。また、校長会等で教職員が早く帰れるよう指導している。

**問** 教職員が子どもたちと向き合う時間を増やすため、業務軽減が出来る校務支援システム導入の考えは。

**答** 他市において導入している学校もあるが、当町では小規模校が多いので、業務によつては負担が増える場合もある。今後、導入について慎重に検討していく。



**問** 専門教員・専門性のあるスタッフ等の採用は。

**答** 現在、理科支援員2名、図書支援員2名、ICT支援員が各学校で授業の支援をしている。さらに、校長の判断で支援員を募ることは可能である。



◀この一般質問の映像はこちらから

●ほかに「防災・減災・復旧について」の質問もしています。